

NPO 法人

# 全日本語りネットワークの ニュース

〒185-0021 東京都国分寺市南町 2-18-3 国分寺マンション B-03A

2022. 7. 3 発行

(Fax) 0237-67-7001 (振替) 00130 - 2 - 114808

(E-mail) welcome@japankatarinet.jp

(HP) http://japankatarinet.jp/

## 紙芝居「蕨の成年式ものがたり」を創りました！

植田たい子（埼玉県蕨市）

中山道蕨宿は板橋宿から 5 里の距離にあり本陣と脇本陣、旅籠が並び当時は参勤交代で賑わった宿場町。本陣、脇本陣の間にあった旅籠跡に蕨市歴史民俗資料館はあり我が家から歩いて 10 分足らずの程よい散歩コースです。

2019 年 1 月 19 日から 2 月 10 日にかけて蕨市歴史民俗資料館は、中学校美術部の皆さんの 12 枚の成年式の歴史を描いた絵を展示しました。現代の中学生が 3 回の空襲を受けた歴史を学び、生徒 12 人が絵にしたもので実に個性豊かです。作品を鑑賞しながら先に辿ると巧みなキャプションがつき、戦後の蕨の歴史の一齣がわかるよう工夫されていました。物語は戦後の混乱を目の当たりにした高橋青年が蕨町を元気にしようと青年団を組織し、活動した経緯を描いたものです。「未来を担う若者たちのお祭り！青年祭を蕨第一国民学校で行います」と若者が若者の参加を呼び掛けた蕨町青年祭（昭和 21 年 11 月 22 日から 24 日まで）は物々交換会、芸能大会など多様な催しがあり、祭りの幕開けの成年式には男性は国民服、女性はもんぺ姿に下駄履きと、100 人が集まる祝いでした。地域の人たちも大勢参加し祝ったという史実に拠っています。やがてこの活動は県や国を動かし、昭和 23 年国民の祝日「成人の日」制定につながっていきます。当市は現在も成人式ではなく「成年式」の名称を踏襲し若者たちを祝います。

さて、展示のあとこの絵はどうなるのでしょうか。個人に戻せばそれで終わり、紙芝居にして次の世代の子どもや地域の人に見ていただいたらどうか？外国人を含め新しい市民も増えている市の傾向もあり住む町の歴史を紙芝居に見せたら伝わるものがあるかもしれません。読み聞かせの仲間に相談を持ち掛けてみました。賛成を得て 5 人の実行委員が決まりました。著作権の交渉、脚本づくりの郷土資料の勉強会を始め、書いては直しの推敲を重ね完成するのに約半年。コロナ禍の中、学ぶ楽しさを体験しました。仲間の中には戦争孤児の方もおり、地元生え抜きの方の話、地元の戦後史を語る古老の話も脚本の中に反映しました。約 6 カ月かけてできた作品は 2020 年 3 月 15 日完成、印刷はたった 3 部、予算は自己負担の活動でした。紙芝居は普通 1 人で演じますが、この紙芝居は最初から 5 人が役作りをし演じる方法を試みました。上演するときは 5 人一緒。こういう表現法もあっていいのではないのでしょうか。若者たちが始めた平和への思いを我々シニア世代が地域の人たちに伝えていく意味を感じながら……。今年も昨年に続き平和事業などに参加します。

